

取組事例

(朝型の働き方・**所定外労働削減**・**年休取得促進**・多様な正社員・テレワーク)

企業名：大館桂工業株式会社	所在地：秋田県大館市
社員数：100名	業種：建設業



取組の目的：

当社の基本理念の中には、「社員もパートナーも『楽しく生き生きと』(社員重視)・・・」というのがある。社員に生き生きと働いてもらうことによって、会社が良くなり、最終的には実績にもつながると考えている。

取組の概要：

年次有給休暇の取得促進

- ・年次有給休暇の計画的付与の実施

年間の労働日及び休日カレンダーを作成した後、全社一斉で年休を取得する日を年に5日設定している。

- ・会社全体行事の日程配慮

年間カレンダーの作成時に、会社全体行事の日程を連休の合間に設定しないようにしている。

これにより、連休の合間に年次有給休暇を取得し連続休暇の取得が可能となるよう配慮をしている。

- ・年次有給休暇の半日取得

半日単位で年次有給休暇を取得できる制度を導入している。

また、社員が希望すれば、半日単位分を2回に分けて2日連続で休めるように、所属の部門長が配慮することもある。

- ・年次有給休暇の残日数の通知

年度当初と年度中期に、給与明細上で年次有給休暇の残日数を全社員に対して通知している。

その他の休暇制度

- ・地域活動特別休暇

社員の社会貢献活動を尊重し推進するため、通常の年次有給休暇以外に年1日の有給休暇を取得することができる。災害ボランティアはもちろん、町内会行事活動といった身近な事由でも取得することができる。

その他の取組

- ・社員満足度調査の実施

年1回調査を実施しており、年次有給休暇の取得しやすさについても調査を行っている。

- ・社員間コミュニケーション向上の取組

上記の社員満足度調査を活用し、年次有給休暇が取得しやすくなること、現場の状況が把握できることで、社員の負担を緩和する対策をたてるきっかけとしている。

具体的な取組としては、若手社員のためのサポーター制度、外部社会保険労務士が対応する個別面談制度、社員座談会、宴会等社員コミュニケーションのための予算計上、社員旅行やスポーツレクレーションの実施など、多様な施策を実施している。

- ・社員の増員

現場の業務負担増や所定外労働削減を考慮し、社員を増員する計画を実施中。人材や人事に関しては、中長期計画を策定して取り組んでいる。

現状とこれまでの取組の効果：

年次有給休暇取得促進

- ・平成26年度の取得率は、61.0%であった。上記の取組は数年前から行われており、毎年ほぼ同じ率で維持されている。